

楽天証券、証券総合口座 300 万口座突破のお知らせ

- 2018 年の新規口座開設数、業界最多水準！ -

- 日頃のご愛顧に感謝して、FC バルセロナ観戦付ツアーをプレゼント予定 -

楽天証券株式会社（代表取締役社長:楠 雄治、本社:東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、証券総合口座数が 300 万口座に到達しましたことをお知らせします。

楽天証券は、1999 年に日本で初めてオンライン専門の証券会社としてサービスを開始して以来、“すべては個人投資家のために”をモットーに、社員一同、サービスの拡充に努めてまいりました。

昨今では、スマートフォンアプリ「iSPEED」シリーズやアルゴリズム注文機能を搭載した次世代型トレーディングツール「MARKETSPEED II」など、トレーディングを主にされる方への快適な取引環境の提供を積極的に行うほか、「楽天スーパーポイント」で投資信託が購入できる「ポイント投資」や、「楽天カード」の 1%ポイント還元を受けながら投信積立ができるサービス、楽天銀行とのシームレスなお取引環境の提供など、楽天グループの強みを最大限に活かし、投資初心者の方にも資産形成を始めていただきやすいサービス提供に力を入れています。特に 2018 年は、新規口座開設数が業界最多水準*となり、また、直近では口座を開設された方の約 4 割を女性が占めるなど、個人投資家層の更なる裾野拡大を実感しております。

このたびの 300 万口座達成は、サービス開始 20 年にわたり、多くのお客様に楽天証券を支えていただいた賜物と考えております。また、多くのお客様に日頃の感謝をお伝えするべく、FC バルセロナ観戦付ツアーなどをプレゼントするキャンペーンも予定しており、近日中にホームページでお知らせさせていただきます。

楽天証券は、これから資産形成を始める投資初心者の方からアクティブトレーダーの方まで、幅広いお客様のニーズにお応えするべく、さらなるサービス拡充に取り組み、お客様に「長く付き合いたい証券会社」として選んでいただけるよう努めてまいります。

※：2018年12月21日現在、当社調べ。主要ネット証券5社（SBI証券、カブドットコム証券、GMOクリック証券、松井証券、マネックス証券）で比較。

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会